

お墓ができるまで . . .

墓地の場所、広さを確認します。

広さ(面積)がわからないと図面、見積を作成できません。

墓地によっては、高さなどの規則がある場合もございます。

どのようなことを考える . . .

1. 和型、洋型(横型)、和洋折衷型、流行のデザインタイプ?
2. 洋型でもいろんなデザインの本体や外柵があります。提案させていただきたいと思います。また、墓地に行ってみて、いいなあと思われたのがあればお知らせください。
3. 石の種類を選びます。

石のサンプルを見る

墓地に行ってみて実物を見て考える

※ 石の種類によって、値段があります。

ここまで来ると、図面、見積書が作成できます。

彫刻は、特別な彫刻以外は、基本料金内で対応できます。

家名、法名碑、家紋 などです。

4. 文字彫刻などをどのようにするか考える . . .

5. お寺さんへのご挨拶。 確認 共

市営墓地であれば、担当窓口への申し込み、大崎市 琵琶原霊園であれば、現地立会がございます。

6. ご契約後、部材発注となります。

このあたりで彫刻を決定しませんでしたと間に合わなくなります。彫刻は原稿をもとに、慎重に確認が必要です。

7. 基礎工事、部材搬入、建込み、完了検査、お引渡しとなります。

* 開眼供養 (かいげんくよう)

仏様の魂を迎い入れて安置する開眼法要を営むことが必要です。これで石でしかないものが、個人を供養するお墓となり、お墓参りの対象になるわけです。

御魂入れなどとも呼ばれる法要は、通常、納骨とあわせて行われます。

墓地、宗派、地域での違いがございますので、お寺さん・菩提寺、これからお世話になるお寺さん・ご住職に相談する必要があります。